○福島大学人間発達文化学類規程(抜粋)

別表2(第10条第1項)

外国人留学生履修基準表(接続・教養・問題探究・学類基礎・学類専門・卒業研究・自由選択領域)

	領域区分	科目区分	開設科目等	セメスター	単位	卒業要件単位数	
						必修	選択必修
基盤教育	接続領域	スタートアップ科目	スタートアップセミナー	1	2	2	
			社会とデータ科学の基礎	1	2	2	
		ライフマネジメント	キャリア形成論	1	2	2	
		科目	健康運動科学実習	1	1	1	
		外国語コミュニケー ション科目	英語A I ・A II	1~	1	8	
	教養領域	外国語科目	英語B I ・B II	3~	1		
			応用英語	1~	1		
			英語以外の外国語基礎I・II	1~	1		
			英語以外の外国語基礎(特設) I・Ⅱ	1~	1		
			英語以外の外国語応用 I ・ II	3∼	1		
		日本語科目	日本語 I ~Ⅳ	1~	1		
		日本事情	日本事情 I ~IV	1~	2		7
		学術基礎科目	人文科学分野の科目	1~	2	2	
			社会科学分野の科目	1~	2	2	
			自然科学分野の科目	1~	2	2	
		キャリア設計科目	キャリアモデル学習	3∼	2	2	
			ワーキングスキル	3∼	1又は2		
		健康・運動科目	スポーツ実習	2~	1		
		情報科目	情報リテラシー	1~	2		
	問題探求領域	問題探求科目		1~	2	2	
		自主学修プログラム		1~	1又は2		
		問題探求セミナー	問題探求セミナーI	2	2	2	
	基 盤 教 育 小 計					27	7
専門教育	学類基礎領域	問題探究セミナー	問題探究セミナーⅡ	3	2	2	
	学類専門領域	コース専門科目		1~	1又は2		34
		学際・教養科目		1~	1~4		26
	卒業研究領域	卒業研究科目		6~	1又は4	8	
	専 門 教 育 小 計					10	60
自由選択領域 基盤教育・専門教育の各領域ごとに修得が定められた授業科目を超えて修得した科目(単位)							20
合 計						37	87
口 同					124		

(注)

- 1. 外国語コミュニケーション科目・外国語科目・日本語科目の中から、母語・母国語系統言語を除く1ヵ国言語で8単位修得する。
- 2. 「日本事情 $I \sim IV$ 」は、選択必修または自由選択の単位として計上することができる。
- 3. 要卒単位を超えて修得した単位は、選択必修または自由選択の単位として計上することができる。